



編集・発行： 千曲市少年育成センター
事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内

TEL 273-1111
内線 4114

子どもたちを見つめる目として

千曲市の少年補導委員は、各地区から推薦されて、千曲市教育委員会より委嘱された市民の方です。青少年の健全育成のために「ちくま青パト隊」の愛称で活動しています。

今年度も総勢 29 名で、子どもたちが安心して過ごすことができるように、すこやかに育っていくように、見守り、あいさつ、安全点検等を行ってまいります。その様子はこの「育成センターだより」でお知らせする予定です。



補導委員名簿と写真は 2・3 ページへ！



一人ひとりにある 輝く力

千曲市教育委員 吉味 淳

「将来の夢は何ですか」と聞かれることがあると思います。子どもたちはそれぞれの夢を目を輝かせながら答えてくれます。その姿には、大人が忘れかけている純粋な力があります。しかし、「夢」だけでは届かないことがあります。夢を現実

に近づけるためには、「目標」が必要です。では、「夢」とは何でしょう。それは自分自身が心に描く未来です。夢があることで苦しいときも頑張ることができます。では、「目標」とは何でしょう。それは自分自身で描いた夢へと近づくための具体的な行動です。この行動が実際に夢に向かい、取り組むための第一歩です。

夢というひとつのゴールばかり見ていると、「叶わないかも」と感じてしまうことがあります。反対に目標だけを追い続けると、「何のために頑張っているのか」と自分を見失うこともあります。そこで大切なのは、「夢」で明るい未来を描き、「目標」で今日を頑張るということだと思えます。

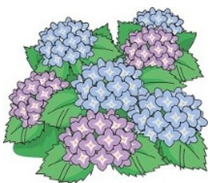
大きな夢を持ちながら、小さな目標を積み重ねて、うまくいかないことがあっても立ち上がり、自分の力で未来を切り拓いて行きましょう。

子どもたちには、「夢を見る力」と「目標を続ける力」の両方を大切にしたいと思っています。その積み重ねが将来「自分らしい人生」をつくりていくのだと思います。

4 ページに、3 人の小中学生が自分の夢について書いた作文を掲載しています。合わせてお読みください。

第 3 日曜日は家族ふれあう「家庭の日」 増やそう会話、つくろう思い出！

— 作ろうよ 心がつながる 家族の記念日 —



令和8年度の少年補導委員（ちくま青パト隊）を紹介します

小学校区	選出区	氏名(敬称略) ○は地区代表
屋代小	屋代第1	○篠原 光雄
	屋代第2	田島 学
	屋代第5	嶋田 正直
	屋代第6	篠原 哲雄
東小	森西	古川 正
	倉科	○山岸 秀人
	雨宮	三村 敦
埴生小	中	坂口 富雄
	杭瀬下	大碓 昭彦
	寂蒔	山本 美晴
	新田	○中澤 俊昭
治田小	本八日町	小林 孝明
	桑原東	塚口 善春
	荒町	○吉池三千朗
八幡小	北堀	○北澤 広
	新宿	町田 貞
	姨捨	若林 稔
戸倉小	磯部	北島 利幸
	上中町	児玉 淳子
	上町	○下条 正美
更級小	仙石	小松 功
	芝原	中村 明美
	若宮	○宮原 正義
五加小	千本柳	塚原三喜夫
	内川	○中村 公夫
	上徳間	立川 喜富
上山田小	新山	○市川 智深
	力石	山崎 康彦
	八坂	大澤 明子

少年補導委員会 会長 古川 正
副会長 中村 公夫 市川 智深

具体的な活動

- ・月1～2回午後に車（青パト）や徒歩で地区の駅前、店、公園等を巡回し、見守りや子どもたちへの声かけをします。
- ・学校の下校時、校門付近で児童生徒とあいさつを交わしたり、一緒に下校したりしながら子どもたちを見守ります。
- ・千曲市小中学校を訪問し、懇談したり授業や校内の様子を見たりします。
- ・学校の先生・PTA 役員と一緒に地区を巡回します。（年1回）
- ・お祭りで会場やその周辺を巡回します。
- ・青少年健全育成に協力してくださる店舗を訪問し、協力に感謝を伝えます。（11月）

ちくま青パト隊のイメージカラーは青

- 千曲川の清い流れの青
- 青色パトロールカーを使っている活動
- 青少年健全育成の青

青色ベストを着用し、清々しく温かな活動をしていきます。



千曲市少年育成センター所長

小岩 多美子（こども・教育部長）

事務局長 湯原 久昌（生涯学習課長）

事務局次長 井尻 典明（生涯学習課）

事務局相談員 宮坂久美子（生涯学習課）

※「育成センターだより」作成担当

事務局員 宮嶋 琉衣（生涯学習課）

※ 事務局窓口

青色パトロールカーで巡回します



「ちくま青パト隊」 よろしくお願ひします！



あいさつ運動

4月に全県で行われる「信州あいさつ運動」。長野県将来世代応援県民会議が、毎月11日を「信州あいさつの日」として制定しています。

「11」は、人と人が向き合っああいさつをしている姿に見える

「11(いい)」あいさつ

「11」を「アイとアイ」と読み、アイ (eye)とアイ (eye)が合っ、笑顔になるということで11日なのです。今年4月11日が日曜日でしたので、21日に五加小学校で先生方と一緒に、ちくま青パト隊、生涯学習課職員、あん姫で「あいさつ運動」を行いました。また、4月22日には、屋代小学校で、30日には戸倉小学校でちくま青パト隊が朝の学校に出向き、子どもたちとあいさつを交わしました。



五加小学校



屋代小学校



戸倉小学校

☆千曲市ホームページでも情報を公開しています☆

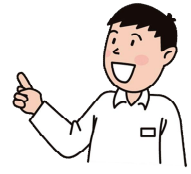
千曲市→組織から探す→生涯学習課→安全・安心→防犯・安全を開く

育成センターだよりを掲載しています

青少年育成事業(3)で、明るい家庭づくりの情報を月ごとにお届けしています



～わたしのゆめ～



千曲市で学び、育っている子ども達が、どんな夢をもち、どのよう
に立ち向かっていこうとしているかを紹介します。

「将来の夢のために」

戸倉小学校 6年 兒玉 日茉莉

私の将来の夢は、「小説家になって自分オリジナルの物語を出版すること」です。私は昔から字や絵をかくことが好きで、将来は小説家になることをずっと夢見ていました。今は、自分オリジナルの絵本をかいて、自分特有の絵を描けるようにしたり、文章力を上げたりしようがんばっています。明るい内容や少し暗い内容、もっともっといういろいろな内容の物語をかけるように、文や絵をかくだけではなく、本もどんどん読んでいきたいです。

かくことが好きで夢見た小説家の夢。夢を達成するために、少しずつでもいいから叶えるための努力をしていけるようにがんばっていききたいです。

「僕の夢」

治田小学校 6年 鈴木 幹太

僕の将来の夢は、プロ野球選手になってゴールデングラブ賞をとることです。理由は、僕が1年生の時に見た東京オリンピックで、日本代表選手が素晴らしいプレーで金メダルをとった姿を見たからです。今はスポーツ少年団に入って、キャプテンとして一生懸命練習をしています。プロ野球選手になることは、とても大変で難しいことです。でも僕は、毎日たくさん練習を重ねて努力し、夢を実現したいです。将来、僕が今憧れている広島カープの小園海斗選手のように、ヒットをたくさん打って、1つでも多く塁に出て活躍し、チームの勝利に貢献できる選手になりたいです。そして、ゴールデングラブ賞を獲得して、未来の子どもたちに憧れてもらえるような選手になりたいです。

「僕の将来の夢」

更埴西中学校 2年 枝田 康太郎

僕の将来の夢は、「建築士になって色々な人の思い出が詰まった建物を造る」ことです。僕は現在、理数系分野について興味があります。夢のきっかけは、自分の家建てた際に出会った建築士の姿です。その方は依頼人と真摯に向き合い相手の方にとってベストな家を設計していました。その時に「ものづくりと誰かの役に立つことが好きな僕にぴったりな夢だ」と強く思いました。

この夢を叶えるために、勉強により一層の磨きをかけ、建築士の仕事でAIにはできない仕事を見つけ出せるように頑張りたいです。

教育相談・生活相談のご案内

千曲市では、次のような相談窓口を開いています。

ちょっとした不安、疑問、お気軽にお電話ください。秘密は守られます。



児童・生徒の教育や発達について

<市総合教育センター>

教育相談センター

電話相談・面接相談 273-5105

平日9:00~17:00

青少年の生活について

<千曲市役所>

少年育成センター（生涯学習課内）

電話 273-1111（内線 4114）

E-mail: youth@city.chikuma.lg.jp